

2021 年度

子どもセンターまあち

# 事業報告集

# 子どもセンターまあち

子どもセンターまあちは、町田市子どもセンターの5号館として  
2016年4月30日にオープンしました。

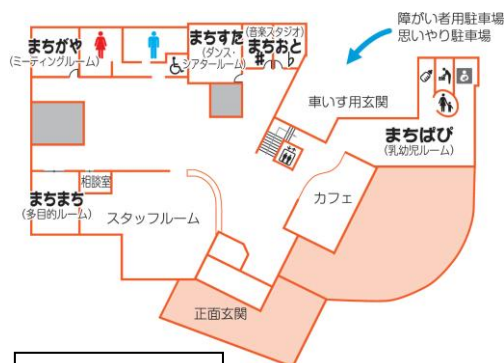
まあちは、子どもの「遊びの拠点」「成長・発達の拠点」「子育て支援の拠点」となり、  
まちだの子どもたちの居場所として、また、「まちだ」と「ちるどれん」をつなぐ  
場所になるようにと願いがこめられています。

「ま」ちだて「あ」そぼう「ち」ゃれんじしよう！

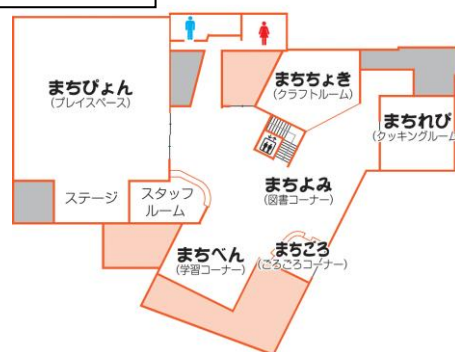


## <施設プロフィール>

住所	町田市中町1丁目31番22号
電話番号	042-794-7360
FAX番号	042-729-0234
建物構造	鉄筋コンクリート造 地上2階建
延床面積	1973.60㎡
敷地面積	2266.64㎡
開館日	2016年4月30日



2階フロア図

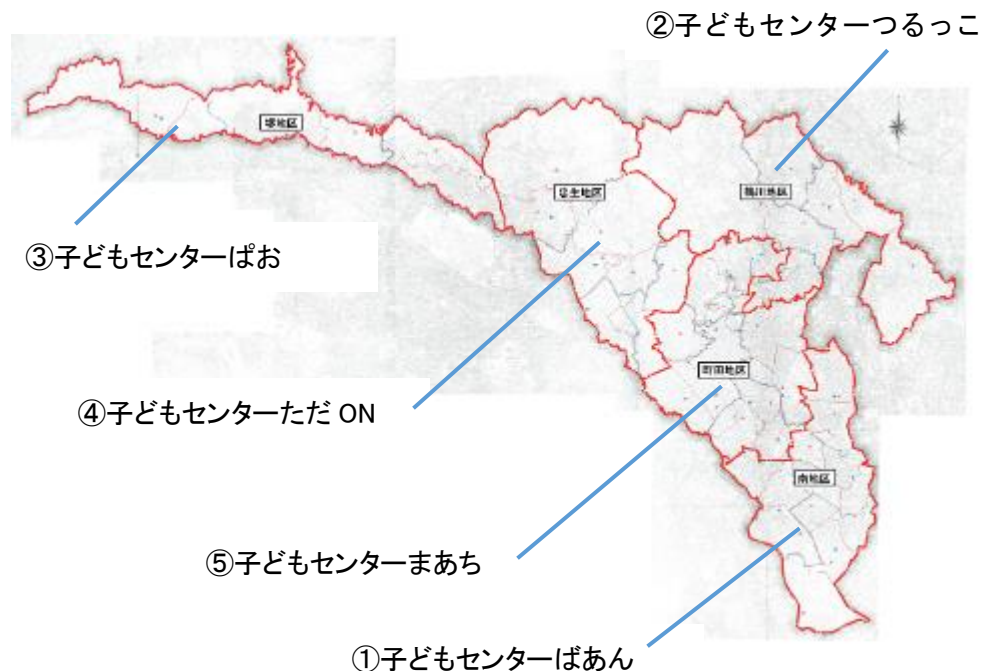


町田市では、「町田市子どもセンター基本構想」に基づき、南・鶴川・堺・忠生・町田の5地区に子どもセンターを整備し終えた。2016年4月に5館目のまあちが町田地区に開館し、5館すべての子どもセンターがオープンを果たした。

子どもセンターの建設に際しては、地域住民の代表、関係機関および団体の代表、そして有識者からなる「基本計画検討委員会」を設置し、「立地条件」「コンセプト」「主要諸室」等の検討結果を基に基本計画を策定している。そのことにより、それぞれ地域特性や地域住民の意見を反映した、特色ある子どもセンターが整備されている。

また、各地域の青少年健全育成地区委員会を中心とした「運営準備委員会」が、建設準備段階から関わり、協働して整備を進めていることが特徴である。

「子ども委員会」は開館後も引き続き活動し、館のルール作りやイベントの企画・運営等、主体的に子どもセンターの運営に関わっている。



開館年	子どもセンター名/開館日	地区
1999	①子どもセンターばあん開館 5/5	南地区
2005	②子どもセンターつるっこ開館 4/17	鶴川地区
2009	③子どもセンターぱお開館 4/5	堺地区
2014	④子どもセンターただON開館 1/26	忠生地区
2015	子どもセンターぱお分館開館 12/24	堺地区
2016	⑤子どもセンターまあち開館 4/30	町田地区

## 町田市「子どもセンター」年表

全=全体に関わること、ば=ばあんに関わること、つ=つるっこに関わること、ぱ=ぱおに関わること、た=ただ ON に関わること、ま=まあちに関わること

- 全 1994年 10月 ● 子どもセンターを所管する部署として青少年課を新設 [1日]
- 全 1995年 5月 ● 町田市子どもセンター建設計画検討委員会が発足
- 全 1996年 3月 ● 建設計画検討委員会より「町田市子どもセンター（仮称）のあり方について」の答申がなされ、市はこれを基本構想とし各地域（旧5ヶ町村）に建設すべく準備を始める。（町田市子どもセンター五館構想） [28日]
- 全 1996年 5月 ● 【子ども元年開幕】 “町田市子ども憲章” 制定  
町田市青少年健全育成都市宣言30周年記念イベント実施 [11日]
- 全 1996年 10月 ● 青少年課内 子どもセンタープロジェクト 設置
- ば 1997年 12月 ● 「子どもセンター1号館」建設計画を議会にて承認
- ば 1998年 1月 ● （仮称）「子どもセンター1号館」新築工事着工 [24日]
- ば 1998年 4月 ● （仮称）「子どもセンター1号館」運営準備委員会発足 [18日]
- ば 1998年 5月 ● （仮称）「子どもセンター1号館」子ども委員会発足 [16日]
- 6月 ● 第1回中高生委員会 [27日]
- ば 1998年 7月 ● 子どもセンター色彩計画 [17日]  
※子ども達の本来の遊び場である“自然”を連想させる“森”のイメージをコンセプトに配色。ポイントごとに淡いブルー（海・空）オレンジ（太陽）を配することにより視覚的な変化で、高揚感をあおるとともに楽しさを予感させる色彩計画となった
- ば 1998年 7月 ● 運営準備委員会が組織化される。それにともない専門部会活動始める [18日]
- ば 1998年 11月 ● 中高生の意見を聞く会 実施 [8日]
- ば 1998年 12月 ● 建設現場見学会後中高生委員会開催。館名・各部屋の名前・ロゴマーク原案決める [12日]
- ば 1998年 12月 ● 名前・ロゴマーク選考委員会開催。中高生委員会の選考作品に正式決定 [19日]
- ば 1999年 1月 ● 名称「子どもセンターばあん」及びロゴマークが発表される [16日]  
子ども委員会開館時間午前10時～午後9時までについて検討
- ば 1999年 3月 ● 町田市子どもセンター条例 市議会に上程  
夜間開館について職員をつけることが付帯され議決

- ば 1999年 3月 ● 子どもセンターばあん竣工〔24日〕
- ば 1999年 5月 ● 子どもセンター1号館「ばあん」が南地区にオープン〔5日〕
- つ 2001年 9月 ● 鶴川三地区の青少年健全育成地区委員会を母体として「準備委員会」発足
- ば 2001年 ● 市政懇談会で3号館として相原に子どもセンターの建設を要望
- つ 2002年 1月 ● 鶴川中学校跡地に建設地が確定
- つ 2002年 5月 ● 「鶴川子どもセンター検討委員会」発足
- つ 2002年 6月 ● (仮称)鶴川子どもセンター「子ども準備委員会」発足
- ば 2003年 ● 相原子どもセンター誘致委員会を「相原子どもセンター運営準備委員会」に改称
- つ 2004年 1月 ● (仮称)「鶴川子どもセンター」新築工事着工
- つ 2004年 12月 ● 「子どもセンターつるっこ」と名称が正式決定
- ば 2004年 ● (仮称)相原子どもセンター基本構想検討
- つ 2005年 3月 ● 子どもセンターつるっこ竣工
- つ 2005年 4月 ● 子どもセンター2号館「つるっこ」が鶴川地区にオープン〔17日〕
- た 2006年 6月 ● 地元関係者(忠生第一地区から第六地区までの青少年健全育成地区委員会、青少年委員、忠生地区の小中学校PTA、町内会等)により(仮称)忠生地区子どもセンター建設準備委員会発足。
- ば 2007年 ● 2005年に発覚した構造計算書偽造問題(姉歯事件、耐震偽装)を受けて、2006年に建築基準法の改正があったため、構造について再計算を行わなければならないとなり、工事着工が半年延期されることとなる。
- ば 2008年 1月 ● (仮称)「相原子どもセンター」新築工事着工〔31日〕
- ば 2008年 12月 ● 「子どもセンターばお」と名称が正式決定
- ば 2009年 2月 ● 子どもセンターばお 竣工〔27日〕
- ば 2009年 4月 ● 子どもセンター3号館「ばお」が堺地区にオープン〔5日〕
- た 2009年 11月 ● (仮称)忠生地区子どもセンター基本計画検討委員会発足。
- た 2010年 10月 ● (仮称)忠生地区子どもセンター基本計画(案)をまとめる。
- た 2011年 4月 ● 「T・H・D!!!」(子ども委員会)発足。  
(「T・H・D!!!」とは「ともだち・ひやくにん・できるかな」の略。3つの!!!は「こども・おとな・ちいき」を表現)
- ま 2011年 7月 ● (仮称)町田地区子どもセンター建設準備委員会発足
- ま 2012年 10月 ● (仮称)町田地区子どもセンター基本計画検討委員会
- た 2012年 11月 ● (仮称)「忠生地区子どもセンター」新築工事着工

- ま 2013年 1月 ● (仮称) 町田地区子どもセンター子ども委員会発足
- ま 2013年 2月 ● (仮称) 町田地区子どもセンター基本計画検討委員会の中間報告を踏まえ、建設地が決定。
- ま 2013年 3月 ● (仮称) 町田地区子どもセンター基本計画(案)をまとめる。同年5月に策定。
- た 2013年 7月 ● 「子どもセンターただON」と名称が正式決定
- ま 2013年 8月 ● (仮称) 町田地区子どもセンター基本・実施設計を開始。
- た 2014年 1月 ● 子どもセンターただON 竣工
- た 2014年 1月 ● 子どもセンター4号館「ただON」が忠生地区にオープン [26日]
- ま 2014年 12月 ● (仮称) 町田地区子どもセンター着工 [22日]
- ま 2015年 12月 ● 「子どもセンターまあち」と名称が正式決定
- ぱ 2015年 12月 ● 「子どもセンターぱお分館 WAAAO」が堺地区にオープン [24日]
- ま 2016年 2月 ● 子どもセンターまあち 竣工 [12日]
- ま 2016年 4月 ● 子どもセンター5号館「まあち」が町田地区にオープン [30日]

## 2021年度 子どもセンターまあち利用状況

	乳幼児	小学生	中学生～18才	保護者	見学・視察	合計
2021年4月	1,376	885	1,753	1,454	34	5,502
2021年5月	852	689	885	951	51	3,428
2021年6月	1,648	1,284	1,361	1,819	83	6,195
2021年7月	1,891	1,826	2,004	2,016	295	8,032
2021年8月	1,903	1,538	2,417	2,033	143	8,034
2021年9月	1,702	1,318	2,087	1,783	49	6,939
2021年10月	2,338	1,675	1,624	2,571	105	8,313
2021年11月	2,285	1,471	1,448	2,473	89	7,766
2021年12月	2,419	1,505	2,048	2,490	96	8,558
2022年1月	1,827	999	1,405	1,870	74	6,175
2022年2月	1,580	1,080	1,409	1,650	113	5,832
2022年3月	2,046	1,676	2,461	2,043	126	8,352
合計	21,867	15,946	20,902	23,153	1,258	83,126

## 2021年度 子どもセンターまあち 事業実績

### ＜1＞子育て支援事業

#### 【定期事業】

＜自由参加＞	目的	主な内容	対象	日時	開催回数	参加総数	様子・成果
まちぴょんキッズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子でふれあいながら楽しい時間を過ごす。</li> <li>・他の親子との交流の場を提供する。</li> <li>・乳幼児期から親子で子どもセンターを利用してもらうことで、小学生、中高生での利用につなげる。</li> <li>・毎週行うことで帰属意識を高め、まあちへの愛着に繋げる。</li> </ul>	親子体操 手遊び 遊び(運動、音楽遊びなど) お話 工作(月1回程度)	1歳以上の幼児とその保護者 ※当日先着30組 (5月～7月は、当日先着25組)	毎週金曜日 (学校長期休業日を除く) 午前10時45分～11時15分 ※5月～7月は、1日に2回開催 午前10時45分～11時15分、午前11時～11時30分	42回	830組 1614名	新型コロナウイルス感染症の中ではあるが、プログラムを目指して来館してくれる常連が多く、親子で笑顔で参加してくれている姿が印象的だった。他の親子との関係を通して、自身の親子関係や我が子の成長を振り返る機会となるとともに、定期的に行うことで、まあちへの来館を促し、定着につながった。
ふれびょんベビー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者のリフレッシュや友達作り、情報交換の場。</li> <li>・まあち利用の初回の機会としてもらう。</li> <li>・子育ての初歩的な悩みの解決の場として保護者の方に寄り添い、子育ての孤立を防ぐ。</li> </ul>	自由遊び ふれあい遊び おへんじはーい 赤ちゃん体操 おはなし 交流など	0歳児とその保護者 ※当日先着35組	毎月 第2、4水曜日 (9月からは毎週水曜日) (第1水曜日、学校長期休業日を除く) 午前10時45分～11時30分	22回	388組 781名	赤ちゃんとはじめてのおでかけに選んで参加してくれる方も多く、生後1、2ヶ月からの参加もある。親子体操や遊び、交流を通して、保護者に笑顔がみられ、リフレッシュの場となった。また、お互いに育児の情報交換をしたり、友達を作る場につながった。
サタデーキッズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土曜日に催すことで、父親の参加や家族での参加を促す。</li> <li>・親子で楽しめる遊びや季節の行事などを提供し子育てに役立ててもらう。</li> <li>・平日には参加が難しい幼稚園へ通っている子どもや仕事のある保護者へプログラム参加の提供を行いまあちへの来館を促す。</li> </ul>	自由遊び(はじめの30分) 親子体操 ふれあい遊び 体遊び 工作 おはなし	1歳以上のお子さんとその保護者 ※当日先着25組	月1回土曜日(8月を除く) 午前10時30分～11時30分	11回	229組 577名	開催して4年目となり、定着がみられ、常連の親子も増えている。平日のプログラムとはメンバーも異なり、父親の参加や家族そろっての参加がみられる。保護者も自ら楽しもうとする姿がみられ、家族でのコミュニケーションの場になった。



<p>まあちママの会 (MAMAMO)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まあちの中で主体的に活動する会を作り、子育て中の視点で利用者のよりよい環境について考えたり、自分の力を生かす場所にしていく。将来的には地域で活躍する人材の発掘と継続につなげる。</li> <li>・ママたちの自己実現の場所として、地域で活動をする大人を育てる。</li> <li>・まあちの利用者のニーズをくみとり事業に反映していく。</li> </ul>	<p>新規入会随時募集 子ども連れで参加できる会を設け、子育てについて情報交換しながら、今後の企画などを相談する。 まあちも相互に情報共有を行う。</p>	<p>まあちを利用して いる保護者</p>	<p>4/9、5/13、6/7,21 7/1,12、8/25、9/2,13 10/7,18、11/11,22、 12/9,20、1/27、2/17 3/10,24 午前10時～11時30分</p>	<p>19回</p>	<p>144組 298名</p>	<p>外部の地域団体からイベントへの参加依頼があり、まあち内だけでなく、地域へむけて活躍が広がるチャンスだったが、新型コロナウイルス感染症のため中止になり残念だった。 まあち内では新規参加者を集めるイベントや季節のイベントを感染症対策を施しながら企画したり、ママたちの声を集めたママ会新聞を作り館内に掲示したことでメンバーが増加した。</p>
<p>【地域協力者事業】 おはなし・ぼん！</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のボランティアの活躍の場の提供。</li> <li>・乳幼児の親子が本にふれる最初のきっかけとして行う。</li> <li>・絵本の紹介やわらべうたなどを通して、今後の育児の参考にしよう。</li> </ul>	<p>図書館ではおはなしボランティアをしている地域の方が数人でグループを作り活動する。 わらべうた、ふれあい遊び、絵本のよみきかせなど。 協力：おはなしボランティア・にこぼ</p>	<p>未就学児とその保護者 ※当日先着15組</p>	<p>毎月 第1水曜日 午前10時30分～11時</p>	<p>11回</p>	<p>164組 344名</p>	<p>小さいうちから絵本などになじみを持たせたいと考える保護者が多く、1歳前からの参加者も多い。絵本をみて読み聞かせの参考にしている様子もみられる。地域の方の活躍に場が繋がっている。</p>
<p>【地域協力者事業】 Let'sエクササイズ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方を講師に招き地域での活躍の場を提供する。</li> <li>・保護者の方をメインとした事業で、保護者の方の日ごろのストレスを解消してゆとりある子育てを応援する。</li> </ul>	<p>ストレッチからはじまり、ラテンのリズムにのったエクササイズ。 保護者がメインで動けるような構成。 最後にクールダウンして終了。 講師：地域ボランティア</p>	<p>1歳以上のお子さんとその保護者 ※当日先着25組</p>	<p>2ヶ月に1回 午前11時～11時30分</p>	<p>4回</p>	<p>64組 130名</p>	<p>2ヶ月に1回の開催だが、楽しみに参加してくれる方も多しい。保護者メインだが、子どもたちも置いてあるおもちゃでリズムをとるなど、親子共に楽しんで過ごしている様子。講師の方も終了後には参加者と話をしたりすることで、交流を深め、先輩ママとしてアドバイスをするなど育児支援に繋がっている。</p>
<p>【町田市立図書館共催】 まあちでだっこのおはなし会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の図書館と連携し、乳幼児とその保護者が本にふれる場を提供する。</li> </ul>	<p>絵本の読み聞かせ わらべうた ふれあい遊び 図書館利用券作成(子どものみ)</p>	<p>0～2歳までの乳幼児とその保護者 ※当日先着15組</p>	<p>6/24(木) 10/28(木) 2/17(木) 午前10時45分～11時30分</p>	<p>3回</p>	<p>42組 85名</p>	<p>新型コロナウイルス感染症のため中止していたが、今年度は開催する。本の貸し出しや閲覧については、感染予防のため今年度はとりやめる。1歳前後の子どもが多く、子どもの絵本への最初の導入や保護者の絵本の選び方などの参考になっている。お子さんのカードも作成できるので、図書館の紹介にもつながっている。</p>

【不定期事業】

<自由参加>	目的	主な内容	対象	日時	開催回数	参加総数	様子・成果
乳幼児さん向け水遊び	・乳幼児さんがはじめて水遊びに親しむ機会を提供する。	スプリンクラーでの放水水着ではなく普段着で参加し、着替え持参	未就学児とその保護者	7/30(金) 8/6(金) 8/13(金) 8/20(金) 8/27(金) ※8/13は、雨天のため中止 午前10時15分～11時30分(時間内出入り自由)	4回	180組 370名	新型コロナウイルス感染症の中での夏となり、お祭りなどイベントの開催が減っている中で、参加者が多く、居場所や季節の催しを求める親子が多くみられた。外のテラスではあったが、ピーク時には混雑することもあり、交代を促すアナウンスをいれたり、水分補給を促して行った。
【まあちママの会主催】 クリスマスフォトブース&手形足形とっちゃおう	・まあちにくるお母さんたちにママの視線からイベントを提供し、親子で楽しんでもらう。 ・ママ会の事業を行うことで、ママ会の周知を促し、新規メンバーの開拓につなげる。 ・ママ会主催で、自分たちで企画・制作を行い今後の活動にもつなげられるようにする。	クリスマスの装飾をしたフォトブースと手形足形コーナーを設置し、時間内自由に参加する。	未就学児とその保護者	12/20(月) 午前10時30分～11時30分 ※時間内いつでも	1回	40組 80名	密をさけるため、途中から整理券をだして入れ替えを行う。ママ会のメンバーは、受付をしたり、フォトブースでの撮影、手形足形をとるための補助や受付をしたりと活躍していた。手形足形をとったあとにデコレーションするのを楽しむママたちが多く、その間少しお子さんをみてあげているメンバーもいた。保護者が自ら参画したことでニーズにあった事業展開ができた。
<申し込み制>	目的	主な内容	対象	日時	費用	参加総数	様子・成果
育児講座 「保育園・幼稚園等の選び方講座」	・保護者の方に様々な選択肢があることを理解してもらい、正しい情報を知らせ不安を取り除く。 ・そのご家庭や子どもに適した保育園選びのサポート。 ・町田市の保育コンシェルジュの紹介。	・町田市の保育園や認定子ども園の入所に関すること。 ・入所できなかった場合について。 ・質疑応答や個別相談の時間もあり。 講師:町田市保育幼稚園課保育コンシェルジュ	町田市在住、第1子またはお子さんを初めて保育施設に預けたい方 ※25名(申込順)	7/7(水) 午前10時30分～正午	無料	25名	両親そろっての参加や妊婦さんの参加もあり、毎年行われる関心の高い事業になっている。長時間になったが、子どもを遊ばせながら、皆さんよく聞かれていた。個人的な詳しい質問等は、コロナ禍であるため、保育幼稚園課まで予約して後日と案内があり、今回は大まかな保育園選びの概要と、町田市の保育コンシェルジュの存在のアピールにつながった。



<2>子育て支援事業

【定期事業】

<定例活動>	目的	主な内容	対象	日時	開催回数	参加総数	様子・成果
子ども委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の意見を表明する場を提供することでコミュニケーション能力を育て、将来地域で活躍できるような人材を育てる。</li> <li>・活動のなかで、やりがいや達成感を味わい、自信につなげる。</li> <li>・まあちがより良い居場所になるように活動する。</li> </ul>	イベントの企画、実施、振り返り まあちの運営 ルールを子ども視点で考える 子どもたちのやりたいの実現	小学3年生～18歳	毎月 第1、第3土曜日 午後2時～4時 ※活動の内容によって変更あり	27回	214名	小学生メンバーはお友達に声をかけたりと人数も増え、委員会に定着してきた。中高生メンバーは、気分によって参加したりしなかったりすることもあり、定着まではいかなかった。OBOGのお兄さんお姉さんとの関わりの中で、ゲームコーナーを実施したり、司会を経験した。スタークラブとも交流の機会を設け、つながりをつくっていった。
【小学生低学年定例事業】 まあち☆スタークラブ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの「やりたい」気持ちを引き出し、様々な経験を重ねることで主体性や感性を磨く。また異学校異年齢における活動のなかで、コミュニケーション能力や人間関係を構築する力を育てる。</li> <li>・子ども委員会と関わりを持つことで、他活動への意識を高め自然と憧れや繋がりを築ききっかけを作る。</li> </ul>	1年間の定例活動(新年度に募集)ものづくり、実験、あそび、調理活動等、子ども達のアイデアを取り入れ活動する。子ども委員会との交流も行う。  活動内容のお知らせを適宜、配布やはがきの郵送、電話等で連絡	小学1年生～3年生	長期休暇等を除く毎月 ①第2土曜日 午後2時～3時30分 ②第4日曜日 午前10時30分～正午 ※活動の内容によって変更あり	18回	124名	子どもが友人に声を掛け、徐々に参加者が増えた。子ども達の意見やアイデアを聞きながら展開し、子ども委員会との交流やOBOGのお兄さんお姉さんとの関わり等を通して、幅広い体験が出来た。結果としてグループで協力して過ごせた。また次年度も参加したいという声が多かった。はじめて親子アンケートを実施、参加親子の声を聞いた。
<自由参加>	目的	主な内容	対象	日時	開催回数	参加総数	様子・成果
【地域協力者事業】 おもちゃ病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の団体の力を活用する。</li> <li>・事業を通して子ども達にものを大切にする気持ちを養う。</li> </ul>	おもちゃの修理 電気系統の工作教室  協力:まちななるせだいおもちゃ病院	どなたでも	毎月 第2木曜日、第4土曜日 午前10時30分～午後4時 (受付は午後2時まで)	23回	293件	地域の方の活躍の場、やりがいを感じる場となっている。おもちゃ病院をきっかけにまあちに来館する方も多くいた。新型コロナウイルス感染症の影響で夏休みの工作教室は中止となった。

【地域協力者事業】 おりがみ教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人材の力を活かす。</li> <li>・地域の方に講師となっていていただくことで、地域の方と子どもたちが交流し繋がりをもつ。</li> <li>・作品をつくる楽しさや完成したときの喜びを体験する。</li> </ul>	<p>季節ごとにテーマを決めたおりがみの折り方講座</p> <p>協力：地域ボランティア</p>	どなたでも	毎月 第2土曜日 午後1時～3時	11回	129名	地域の方の活躍の場となっている。月ごとにその季節に合った作品を折り、毎月楽しみに来る利用者も増えていった。先生から教わったものを後から来た参加者に教える子どもの姿も見られるようになった。
---------------------	--	--	-------	------------------------	-----	------	---

【不定期事業】

<自由参加>	目的	主な内容	対象	日時	開催回数	参加総数	様子・成果
【地域協力者事業】 大久保さんの工作教室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土日に来館者が多いため、地域ボランティアを活用してプログラムの提供を行う。</li> <li>・地域の方と子どもたちの交流をはかる。</li> </ul>	<p>①②七夕飾り ③ハロウィン工作</p> <p>協力：地域ボランティア</p>	どなたでも	<p>①7/3(土) ②7/4(日) 午後1時～4時 ③10/31(日) 午前11時～午後2時</p>	3回	<p>①25名 ②22名 ③40名</p>	地域の方の活躍の場となっている。七夕飾りでは、笹も持ち込んでいただき、たくさんの短冊と飾りで館内も華やぐ。ハロウィンでは子ども委員会のイベントと重なったので、参加者が多く、盛況だった。毎年行っているので、常連の子どもたちがボランティアの方と話をしながら参加してくれている。
MARCHアイス総選挙	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達の日常に則した「アイス」をテーマにすることで、気軽に参加できるようにする。</li> <li>・子ども達からエントリーを募集することで、子ども達が自分の考えを表現できる機会にする。</li> <li>・ランキング形式にして張り出すことで、友達や職員との話題になるきっかけにし、利用者同士のコミュニケーションにつなげる。</li> </ul>	<p>①皆のおすすめアイス募集中！ おすすめアイスの箱、パッケージを持参してもらい、用紙におすすめポイントを記入して、掲示してもらおう。</p> <p>②美味しかったアイスに投票しよう 自分が食べてみたいアイス、食べておいしかったアイスに投票する。</p> <p>③結果発表 人気トップスリーを発表する。</p>	どなたでも	<p>①7/19(月)～ ②8/6(金)～ ③8/22(日)～</p>	—	—	エントリーがそろってくると、足をとめてみている人が多かった。投票は人気があり保護者、幼児さんから中高生までシールをはって投票していた。結果発表の掲示もよくみていたので、しばらく掲示として残しておいた。利用者同士の輪が広がった。

<p>世界は広いな大きいな♪</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加した子どもたち全員が主役になれるような手法をとることで、掲示されたものに対してみんなで作ったという達成感や協調性を持てるようにする。</li> <li>・オリンピック・パラリンピックの期間に実施することで、外国の文化やオリンピックそのものに興味が向くきっかけとする。</li> <li>・参加した子どもから子ども委員会などまあちで活躍できる子どもたちの発掘につなげる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掲示板に巨大な世界白地図を貼り、来館者で国名や国旗などを埋めて完成させる。</li> <li>・国旗めり絵</li> <li>・万国旗づくり</li> </ul>	<p>どなたでも</p>	<p>7/23(金・祝)～8/22(日)</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>いつでも参加できるため、幼児から高校生まで幅広く楽しむことができた。国旗の本も一緒に置いたことで、それを見ながらマグネットを貼る姿が見られた。遊びを通して異文化を知るきっかけとなった。</p>
<p>チャリでGO!</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症に対応した事業展開として、集客イベントではなく、利用者がいつでも楽しめる遊具を利用者と製作する。</li> <li>・ものづくりを起点にまあちで活躍する子どもたちのグループを形成し子ども委員会につなげる。</li> <li>・子どもたち自身が、製作したものが館内で活用されることに喜びや愛着を感じられようとする。</li> <li>・地域人材に協力を依頼し、監修や資材提供などを通じて地域連携事業につなげる。</li> </ul>	<p>【実施物】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車と廃材を利用した発電マシンを製作する。</li> <li>・目に見える形(速度計やライトなど)の仕掛けを用いて、利用者が楽しめるようにする。</li> </ul> <p>【製作について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製作グループを立ち上げ、週一回程度の定例会を行いながら設計と製作を行う。</li> <li>・製作スペースを設けて、自由な時間に作業を進められるようにする。</li> </ul>	<p>どなたでも</p>	<p>8/1(日)～</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>製作メンバーを集めるため利用者にも声を掛けながら、3週間ほどかけて自転車の発電機を作成した。当初8/23(月)から館内に設置する予定だったが、想定以上に製作に時間がかかり、また構造上安全確保と通電に課題があることから完成には至らなかった。</p>
<p>【地域協力者事業】 まあちウォーターランド2021</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏ならではの水遊びを親子で楽しむ。</li> <li>・地域のお父さんの活躍を後押しし、根付いていくように支援する。</li> </ul>	<p>1階テラスを使い、スプリンクラーで水をまいて、水遊びを行う。 着替え場所として簡易テントを用意する。</p> <p>協力: 町田一小お父さんネットワーク</p>	<p>3歳～小学3年生 ※各回当日先着 20名</p>	<p>8/1(日) ①午前10時30分～(臨時) ②午前11時～ ③午前11時30分～ ④午後1時～ ⑤午後1時30分～ ⑥午後2時～</p>	<p>6回</p>	<p>29組58名</p>	<p>小学生をメインターゲットとしたが、幼児の利用が非常に多く、また午前に参加者が殺到したため振り分けを行った。また開始時間も30分早めた。テラスで水遊びを行ったが、お父さんネットワークが全て進行し、地域活動の宣伝などしながら実施した。まあちが地域団体の活動の場となり、今後も連携が期待される。</p>

<p>【町田市立図書館共催】 こわいおはなし会</p>	<p>・地域の図書館と連携し、子どもとその保護者が本やおはなしにふれる場を提供する。</p>	<p>小学生向けのこわいおはなし</p>	<p>小学生 ※各回当日先着8名</p>	<p>8/4(水) ①午後2時から2時20分 ②午後2時40分～3時</p>	<p>2回</p>	<p>①8名 ②8名</p>	<p>今年度は密を回避するため定員を設けて行う。部屋を暗くし、こわいおはなしに相応しいの雰囲気の中行われ、季節感のあるおはなしに親しむ機会となる。</p>
<p>【オリンピック・パラリンピック等国際大会推進課共催】 パラリンピック応援企画 水田選手を応援しよう</p>	<p>・町田地域在住のパラリンピック選手を応援する。 ・パラリンピックの啓発や、子ども達が興味を持つきっかけとする。</p>	<p>1階ホールにステージ、横断幕、カメラ、スクリーンを設置し、特設会場を作成。 横断幕は、8/1～1週間まち館内受付前に設置し来館者に書いてもらった。  協力:オリンピック・パラリンピック国際大会推進課</p>	<p>どなたでも</p>	<p>8/8(日) 午後2時～2時40分</p>	<p>1回</p>	<p>20名</p>	<p>パラリンピック射撃代表水田光夏選手の壮行会を子ども委員会と町一小お父さんNW、当日希望者の参加のもと実施した。市長、副議長来館。読売、共同通信取材があった。 パラリンピックに興味を持つきっかけとなり、1週間を通じて子どもたちから水田選手の話が上がるようになった。</p>
<p>【オリンピック・パラリンピック等国際大会推進課共催】 パラ聖火の採火</p>	<p>・パラリンピックの啓発につなげる。 ・地域のおやじの会と連携することで、活躍の場とする。</p>	<p>当初ファイヤーピストン(水田選手が使用するエアライフルと同じ原理)を使用する予定だったが、事前の準備でうまくつかなかったため、最終的にはマグネシウム棒を使用して火をつけた。  協力:町田一小お父さんネットワーク</p>	<p>どなたでも</p>	<p>8/8(日) 午後2時45分～3時</p>	<p>1回</p>	<p>20名</p>	<p>町一小お父さんNWに依頼し、子ども委員を中心としたメンバーで採火を行った。事前の準備から、実施まで地域と子ども達が相談しながらと当日を迎えた。子どもたちと地域がつながるきっかけとなった。</p>
<p>【子ども委員会主催】 子ども委員会のおたのしみデイ!</p>	<p>・企画・実施を通して、やりがいや達成感を味わい、子どもたちの自信につなげる。 ・子ども委員会が新しい生活様式に合わせた活動の在り方を考え、また新型コロナウイルス感染症の社会的影響やその対策について学ぶことのできる機会とする。 ・参加者が子ども委員の姿を見て、子ども委員会の活動へ興味関心を持つきっかけとする。</p>	<p>射的コーナー ヨーヨーつりコーナー</p>	<p>どなたでも</p>	<p>8/22(日) 午後1時～3時</p>	<p>1回</p>	<p>45名</p>	<p>来館者が少なく、終始落ち着いた雰囲気。参加者が好きなように遊べるようにと途中からルールを変更。射的コーナーに参加するとヨーヨーつりに参加できるチケットがもらえることもあり、幼児から高校生までの参加があった。子ども委員会の子どもたちは、参加者にわかりやすいように説明したり、案内する様子が見られ、子どもたちのコミュニケーション力の向上へとつながった。</p>

<p>【オリンピック・パラリンピック等国際大会推進課共催】 パラバドインドネシア代表応援イベント</p>	<p>・子ども達のパラリンピックへの興味のきっかけとする。 ・選手と交流することで、特別な経験ができるようにする。</p>	<p>1階ホールにステージ、スクリーン、カメラを設置しオンライン中継会場を作った。参加者出入りを自由にし、パラバドインドネシア代表選手を画面越しに応援した。  協力:オリンピック・パラリンピック国際大会推進課</p>	<p>どなたでも</p>	<p>8/23(月) 午後4時～5時</p>	<p>1回</p>	<p>32名</p>	<p>画面が移るたびに、手を振るなど応援を行い、インタビュー場面では小学生1名が質問を行った。パラバドに対する興味や、代表選手と話せる貴重な機会となった。 当日は、取材が1件入った。</p>
<p>【地域協力事業】 防災イベント まなぼ～さい</p>	<p>・災害発生時に適切な行動ができるよう実践的な体験・訓練をすることにより、子どもや乳幼児のいる保護者の防災の意識を高め、知識を学ぶ機会とする。 ・職員も参加し実践を行うことで、防災に対する意識を高める。</p>	<p>各コーナーを設け、各自自由にコーナーをまわる 1階テラス・・・消火訓練(水消火器の操作体験) 1階ホール・・・応急救護訓練(AEDの操作体験) 裏駐車場・・・消防車展示、消防士になって記念写真を撮ろう  協力:町田消防署</p>	<p>どなたでも</p>	<p>9/18(土) 午前10時30分～11時30分</p>	<p>1回</p>	<p>54名</p>	<p>台風も来ていて開催も危ぶまれたが、風雨もそれほどでもなく行われる。台風の影響でポンプ車が出払ってしまい、まあちにこれぞ、楽しみにしていた小さな子どもたちがとても残念がっていた。主に乳幼児の親子が参加し、保護者の防災の知識を高めるとともに職員も交代で参加し、実施訓練となった。</p>
<p>【人材活用事業】 からくりおもちゃ</p>	<p>子どもに関わりたい地域の人材が、まあちでの活動を通して、地域内で活躍できるようにする。</p>	<p>からくりに挑むコーナーと出来上がったもので遊ぶコーナーを分けて実施</p>	<p>3歳～18歳</p>	<p>10/24(日) 午後2時～4時</p>	<p>1回</p>	<p>32名</p>	<p>乳幼児も出来上がったもので楽しんでしたが、それ以上に、高校生や保護者が、からくりの難しさに熱中して楽しんでいた。講師は、子どもの様子を知ることが出来、次回に向けてやり方を考えるきっかけとなった。</p>
<p>【子ども委員会主催】 ハッピーハロウィンパーティー</p>	<p>・企画・実施を通して、やりがいや達成感を味わい、子どもたちの自信につなげる。 ・子ども委員会が新しい生活様式に合わせた活動の在り方を考え、また新型コロナウイルス感染症の社会的影響やその対策について学ぶことのできる機会とする。 ・参加者が子ども委員の姿を見て、子ども委員会の活動へ興味関心を持つきっかけとする。</p>	<p>【事前参加型】 ・みんなでハロウィンのかざりを作ろう  【当日参加型】 ・キャッチおぼけ ・かざりの中から見つけよう! ・ハロウィンまちがい探し</p>	<p>どなたでも</p>	<p>10/31(日) 午後1時～4時</p>	<p>1回</p>	<p>200名</p>	<p>想定以上の参加者数により、急遽番号札制となった。 仮装をしている参加者も多く、子ども委員も受付やゲーム説明、景品の受け渡しなど役割をローテーションしながらコーナーを盛り上げた。新型コロナウイルス感染症の中で実施するための方法を子どもたちと考える機会となった。</p>



【子ども委員会主催】 新春！おたのしみ会！	・司会進行を経験することで、今後人前で自分の意見を発言していけるよう、話す力を身につける。 ・来場者がステージ上の子ども委員の姿を見ることで、子ども委員会を知り、子ども委員会に入るきっかけをつくる。 ・緞帳を実際に使うことで、来場者に緞帳を見てもらう機会とする。	・子ども委員会による緞帳の説明 ・子ども委員による出し物 ・中高生アコースティック演奏 ・オリパラ課トーチの展示 など	どなたでも	1/6(木) 午後2時～3時30分	無料	30名	OB・OGがいたこともあり、子ども委員は安心した様子で本番を迎えた。司会や館内放送など臨機応変に対応する事ができていた。 中高生の出し物の間に子ども委員のクイズを混ぜたり、最後は出演者同士のコラボレーションも急遽行い、最後まで楽しい会となった。
<申し込み制>	目 的	主な内容	対 象	日 時	費 用	参加総数	様 子 ・ 成 果
【ひなた村出張事業】 人形劇をつくろう 「巨大ビニラ、現る！」	・同じ町田地域内の施設と連携を行う。 ・子どもたちへ様々な分野の体験の場を設ける。 ・人形づくりを通じ、より豊かな表現手段の獲得を目指す。	ビニール袋とラミネートした色上質紙を使用し、大きな人形を作成 協力：ひなた村	小学1年生～18歳 ※10名(申込順)	7/4(日) 午後1時30分～3時30分	350円	5名	紙の色や、手足の形など個性が出ており、完成後館内を練り歩き、お披露目を行った。はじめは、うまく操れなかった子も、参加者同士で挨拶の練習をしたり、握手の練習をしていくうちに、上手に操れるようになっていった。館内の練り歩きで、来館者と人形を通して関わる場面も見られた。
【3R推進課主催】 リサイクルガラス砂絵教室	・砂絵づくりを通して創造性を養う。 ・リサイクルガラスを通して環境問題に触れ、リサイクルの大切さについて学ぶ。	・リサイクルガラス砂を使った砂絵の作成 ・ガラスのリサイクルの話 協力：3R推進課、まちだエコライフ推進公社	小学生とその保護者 ※15名(申込順)	7/17(土) 午前10時30分～12時30分	無料	10名	リサイクルについて学んだ後、自宅で描いてきた下絵を台紙にうつし、ボンドでカラフルなガラス砂で色をつけていった。目の前のリサイクルガラスが何からできているかを考える姿も見られ、環境問題について考えるきっかけとなった。
【いきいき総務課主催】 まちあけ★キッズ かいごのお仕事体験 in子どもセンター	・いきいき総務課、町田市介護人材開発センターとの共催事業。 ・地域の介護施設の方から介護の仕事について教わり、介護の仕事に興味関心をもつきっかけとする。	(1)介護士体験：車いす体験 (2)看護師体験：白衣を着て、問診・バイタルチェック、問診のロールプレイ (3)栄養士体験：手洗いチェッカー体験 協力：いきいき総務課、町田介護人材開発センター	小学生 ※各回18名(申込順)	8/2(月) ①午前10時15分～11時15分 ②午前11時45分～12時45分	無料	①10名 ②12名	それぞれのコーナーをグループごとにローテーションで体験。どのコーナーも普段体験することがあまりないため、楽しみながらも介護の仕事についてを学んでいった。 子どもだけでなく、保護者も介護の仕事に興味を持つきっかけとなっていた。

<p>【地域協力者事業】 見上げてごらん夜空の星を</p>	<p>・地域の人材の力を活かす。 ・地域の方に講師となっていただくことで、地域の方と子どもたちが交流し繋がりをもつ。</p>	<p>季節ごとの夜空の様子や天体イベントについての講師による説明 天体望遠鏡や双眼鏡を使った星空観察 講師：地域ボランティア</p>	<p>小学生～18歳とその保護者 ※各回12組(申込順)</p>	<p>①8/7(土) 午後6時～8時 ②11/13(土) 午後6時～8時 ③2/5(土) 午後6時～8時</p>	<p>無料</p>	<p>①16組27名 ②14組33名 ③7組13名</p>	<p>今年度も定員を少なくしての実施となった。 天気が悪く、屋外での観察ができない回もあったが、月や星がきれいに見られたときは、子どもだけでなく保護者も興味津々に望遠鏡をのぞく姿が見られた。毎回テーマも異なるため、リピーターで参加する子どもも増え、天体に興味を持つきっかけとなった。</p>
<p>【文化振興課共催】 町田市立博物館出張講座 ガラス体験</p>	<p>・工芸美術についての知識を深める ・ものづくりを体験する中で、作る面白さや楽しさ、考え方等豊かな感性を育む。</p>	<p>ペン型のハンドグラインダーを使い、コップ等のガラス器に好きな絵を彫る。</p>	<p>小学3年生～18歳 ※各回10名(申込順)</p>	<p>8/13(金) ①午後1時～2時 ②午後3時～4時</p>	<p>500円</p>	<p>①10名 ②10名</p>	<p>ガラスコップにペン型の工具で絵を描く。1人2つずつ。 時間内集中して取り組んでおり、早く終わる子どもいれば時間を越えて制作する子ども半数程度いた。難しかった、面白かった、夏の思い出になった等の感想があり、夏休みならではのものづくり体験の場となった。</p>
<p>【町田市立博物館出張事業】 粘土から作るMy茶碗My箸置</p>	<p>・ものづくりを体験する中で、作る面白さや楽しさ、考え方等豊かな感性を育む。</p>	<p>まあちで茶碗と箸置各1個を回転台成形や手びねりで作る。成形後は、陶芸作家が作品を工房に持ち帰り、仕上げ成形、釉掛け、焼成等を行い、2～3ヵ月後に参加者に着払いで郵送する。</p>	<p>小中学生とその保護者 ※各回10名(申込順)</p>	<p>9/26(日) ①午前10時～正午 ②午後2時～4時</p>	<p>1,200円</p>	<p>①10名 ②10名</p>	<p>親子での参加が多く、陶芸がはじめてという方が多い。素焼きのスタンプを用いてポイントをつけたり、箸置づくりは自由度が高く、骨の形や動物の形など多様な表現が見られた。体験の場となった。</p>
<p>【町田薬剤師会共催】 子ども薬剤師体験</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症の影響で、子どもたちの体験の場が失われている中、遊びに来る子どもたちに、普段はできない新たな体験をする機会とする。 ・薬剤師の仕事を体験することで、薬剤師に興味関心を持つきっかけとする。</p>	<p>お菓子をを使った調剤体験 チョコ、ラムネの錠剤分包調剤 ミルメークによる散財調剤 カルピスによる水剤調剤 協力：町田薬剤師会</p>	<p>小学生とその保護者 ※各回2名(申込順)</p>	<p>11/3(水・祝) 午前11時～午後3時 1回15分程度(全16回)</p>	<p>無料</p>	<p>39名</p>	<p>無料で参加できることもあり、興味を持った小学生が当日多く参加。 薬剤師会の方に教えてもらいながら、処方箋を作成。楽しみながらも、大変さを味わっていた。体験の中で将来、薬剤師の仕事に興味を持つ子どもの姿も見られた。</p>

<p>【地域協力者事業】 クリスマスリースを作ろう</p>	<p>・子どもたちが主体的にモノ作りを楽しみ、作り上げる喜びを味わってもらうとともに、ボランティアの方の活躍の場を提供する。 ・地域の方と子どもたちの交流の場としてつながりを持たせる。</p>	<p>講師の用意したリースの土台や花材を使い、一人1つクリスマスリースを作る。対象年齢によって異なるリースを作成する。花材は講師の方がドライフラワーに加工したものを使用。 講師：地域ボランティア</p>	<p>小学3年生～18歳 ※各回5名(申込順)</p>	<p>12/6(日) ①午前10時30分～午後12時30分 ②午後1時30分～3時30分</p>	<p>500円</p>	<p>①3名 ②5名</p>	<p>ボランティアで毎年開催しているが、今年は新型コロナのため、人数を少なくして開催する。講師の方は、他に年間を通して季節の工作教室をしていただいでいて、まあちでの活躍がこれからも期待される。</p>
<p>【地域協力者事業】 お正月かざりを作ろう</p>		<p>講師の用意したしめ縄に自分で好きなように飾りをつけていく。 講師：地域ボランティア</p>	<p>5歳～18歳 ※各回10名(申込順)</p>	<p>12/26(日) ①午後1時～2時 ②午後2時30分～3時30分</p>	<p>300円</p>	<p>①10名 ②10名</p>	
<p>【地域協力者事業】 ニャーゴと華奢猫楽士の小さな音楽会</p>	<p>・毎年開催することにより、まあちでの市民ボランティアによる事業の定着をはかる。 ・利用者、地域、ボランティアの繋がりを深める。 ・幼児親子や子どもたちが気軽に参加できる音楽会の提供。</p>	<p>おんがくおしばい「おじゃま猫」シリーズの登場人物、おじゃま猫のニャーゴと華奢猫楽士の二人によるミニ音楽会。 オリジナル劇中曲と世界の民謡とわらべ唄など。 出演：ニャーゴと華奢猫楽士(吉田水子企画)</p>	<p>どなたでも ※50名(申込順)</p>	<p>1/30(日) 午後1時30分～2時10分</p>	<p>無料</p>	<p>子ども25名 大人19名</p>	<p>毎年地域のボランティアによるおんがくおしばいを行っていたが、今年は新型コロナ感染症防止のためおしばいではなく、劇中歌の音楽会となる。子どもや幼児が参加できる音楽鑑賞の機会がないことから喜ばれ、音楽に触れるよい機会となった。</p>
<p>【人材活用事業】 割りばし工作</p>	<p>・子どもに関わりたい地域の人材が、まあちでの活動を通して、地域内で活躍できるようにする。 ・子どもと関わるためのコツや意識などを理解してもらおう。</p>	<p>割りばしを使った治具の製作 自分で作った治具を使用した作品作り 講師：地域ボランティア</p>	<p>小学3年生～18歳 ※10名(申込順)</p>	<p>12/12(日) 午後2時～4時</p>	<p>無料</p>	<p>4組7名</p>	<p>講師に子どもの特性や、進め方のコツなどを伝授し行ったが、子どもに合わせてうまくやれていた。子ども達からの評判も良く、完成したものを家で活用して次のステップに取り組みたいとの声も聞かれた。 講師とは反省も含め次の打合せも行うことが出来たため、継続的に地域で貢献するきっかけにつながった。</p>
<p>【地域協力者事業】 大道芸人TAKUMIのパフォーマンス！</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症の影響で、イベントが制限される中でも、子どもたちが楽しめる居場所を作る。</p>	<p>大道芸人によるジャグリングやディアボロを用いたパフォーマンス 出演者：大道芸人TAKUMI</p>	<p>どなたでも ※各回50名(申込順)</p>	<p>3/28(月) ①午後2時～2時30分 ②午後3時～3時30分</p>	<p>無料</p>	<p>①30名 ②38名</p>	<p>大道芸人TAKUMIを知っている方は少なかったが、乳幼児から高校生、保護者までが大道芸を楽しんでいた。 大声で応援できない分、技が決まった瞬間に拍手したりと盛り上がった。</p>

【支援事業】

	目的	主な内容	対象	日時	会場	参加総数	様子・成果
【子ども会支援】 中町三丁目子ども会	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども会や子ども育成支援団体等に、プログラムサービスを提供し、地域の活性化を支援する。</li> <li>まあちのPR・来館のきっかけにつなげる。</li> </ul>	6年生が司会などで活躍できるよう支援 レクリエーションや1年生の紹介などの実施 新型コロナウイルス対策のサポート 役員との事前打ち合わせでの、コンサルティング	子ども会会員 子ども会役員	7/11(日) 午前10時半～正午	まちびよん	40名	6年生が中心となり、異年齢交流することが出来た。 参加した子どもたちが、通常の名来館の中でも、職員を認知し、声を掛けてくるようになった。 また、企画の段階から支援したことで、保護者役員から継続的な依頼があった。
【子ども会支援】 中町三丁目子ども会 「6年生を送る会」	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども会や子ども育成支援団体等に、プログラムサービスを提供し、地域の活性化を支援する。</li> <li>継続的な支援を行うことで、地域の中のまあちを認知できるようにする。</li> <li>まあちのPR・来館のきっかけにつなげる。</li> </ul>	6年生が主役で活躍できるよう支援 レクリエーションなどの実施 新型コロナウイルス対策のサポート 役員との事前打ち合わせでの、コンサルティング	子ども会会員 子ども会役員	3/27(日) 午前10時30分～正午	まちびよん	28名 (保護者スタッフ10名)	年度内2回目のため、担当職員が子どもから認知されていた。 次年度の役員の引継ぎが同時に行われ、職員との顔合わせも出来たため、継続的な支援につながった。

【スタジオ講習】

内容	開催日	開催回数	対象	参加総数	備考
音楽スタジオ「まちおと」を使うための講習会	月2～3回程度(中高生が参加しやすい土日や水曜日の夕方を中心に) 約1時間30分	32回	中学生～18歳 ※各回8名(申込順)	160名	音楽活動をしたい中高生から申し込みがあった。真面目に受ける子がほとんどで、その後のスタジオ利用につながっている。 イベント参加の声かけなど、中高生へのアプローチの場にもなっている。

<3>主催イベント

	目的	主な内容	対象	日時	費用	参加総数	成果
子どもセンターまあち5バースデー お祝い月間	・子ども委員会が新しい生活様式に合わせた活動の在り方を考え、また新型コロナウイルス感染症拡大防止の社会的影響やその対策について学ぶことのできる機会とする。	子ども委員会やゆかいな仲間たち制作による、館内装飾や間違い探し、クイズなどのアトラクションの設置。	どなたでも	子ども委員会による 準備期間 3/1(月)～4/30(金) 実施期間 5/1(土)～5/31(月)	無料	—	本来であれば地域団体を巻き込んでイベントを開催する計画になっていたが、新型コロナウイルス感染症拡大により、難しくなったことから、館内をバースデー仕様にし、来館者が楽しめる空間とした。 子ども達にとって新しい試みだったため、試行錯誤を繰り返す形となったがこれまでの経験を活かし、出来ないではなく、「何ならできるか」「どうすればできるか」に焦点を当てて子どもたちが議論を進め実施することが出来た。
トレインコネクション	・学生ボランティアの活躍の場を創出すると共に、日常と異なる体験・遊びの場を来館者に提供する。	学生ボランティアによるプラレールの運転会 自由にプラレールで遊べるスペースの開催	どなたでも	①7/23(金祝) 10:30～16:00 申込30分3枠 整理券制1時間3枠  ②2/27(祝) 10:30～16:00 申込30分3枠 整理券制1時間3枠	無料	①360名 スタッフ9名 ②360名 スタッフ7名	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、入場制限と合わせて、申込制と当日参加制を組み合わせたことにより、参加者(同時来館者数)を分散することが出来た。併せて、待ち時間の緩和や、整理券の殺到緩和にもつながった。25組入れるスペースに対し15組入場できるシステムにしたことにより、密になることもなかった。 来館者からは、次回の開催を望まれるほど、満足度が高いイベントとなった。

<4>共催・協カイベント

	目 的	主な内容	対 象	日 時	費 用	参加総数	成 果
【まちだ〇ごと大作戦】 ものづくりチャレンジ実行委員会主催 第三回ものづくりちゃれんじ大作戦	①地域人材の活性化及び、まちでのシ ティプロモーションの一環として町田〇ごと 大作戦事業の共催をする。 ②専門家によるものづくりブースを展開す ることで、より質の高い知識、技術を子ども たちが体感できる機会を設ける。 ③今回の講師とのつながりを持ち今後の まち事業の拡大と発展を期待する。	企画、運営(募集や集金、 各団体調整等含む)はもの づくりチャレンジ実行委員 会が行う。まちは、事業 実施までの助言やサポート と、オンライン環境がない 家庭向けの実施場所の提 供を行う。	乳幼児～ 中学生	まちは開催分 8/14(土)・8/15(日) ①③10:30～12:00 ②④14:00～15:30	500円 ※主催団 体が管理	各回4組	親子連れで、来たことで、保護者 と子どもがコミュニケーションをとり ながらものづくりを行っていた。 工作などの需要は高く、地域団 体を活用しながら、利用者ニーズ に答えることが出来たと同時に、 地域の活躍の場が広がった。
【まちだ〇ごと大作戦】 皆で楽しく遊ぼう！紙飛行機大作戦 ～子ども市役所まつり～	・子ども委員会が地域に出でいくことで、地 域の方とつながり、活躍の場を広げてい く。 ・イベントに参加、コーナーを出展すること で、やりがいや達成感を味わい、お客さん との関わり方のヒントを得る。 ・来場者や地域の方、他部署に向けて子 ども委員会をPRする。	町田市庁舎3階フロアに て、あそびのコーナーを出 展 ・コリントゲーム ・巨大ガチャガチャ ・魚釣りゲーム ・輪投げ	どなたでも	12/19(日) 午前10時～午後3時	無料	200名	利用者はさほど多くなかったが、 雰囲気はにぎわっていた。 定例的なボランティアの活躍の 場にもつながった。子ども委員会 は、役割を固定しながらゲーム コーナーを実施し、他のコーナー を見て回った際には、まちはでも できそうなことを見つけたり、自 分たちの活動をPRしていた。

<3>中止になった事業

【定期事業】

<定例活動>	目 的	主な内容	対 象	日 時	開催回数	備 考
【地域協力者事業】 町田地区青少年委員さんの工作教室	青少年委員のスキルや知識を活かす。 地域の方に講師となっていたくことで、地域の方と子どもたちが交流し繋がりをもつ。	青少年委員による工作教室(紙コップや割り箸など身近な素材を用いた簡単に作れる工作)	どなたでも	—	—	新型コロナウイルス感染症の影響に伴い2021年度は中止。
ちゃれんじCOOK!	・幼児親子や子ども達が日常で気軽かつ簡単に作ることを楽しめる機会にしよう。 ・クッキングルームまちれびの活用の周知。 ・後々を担っていけるような人材の確保、育成を目指す。	かんたんクッキー作り 時間内ならばいつでも参加可能	どなたでも	—	—	新型コロナウイルス対応に伴い、2021年度は中止。
<申し込み制>	目 的	主な内容	対 象	日 時	費用	備 考
【地域協力者事業】 まちれびCOOK!	・地域の方を講師に招くことで、子どもと地域が繋がる良い機会となる。 ・調理に取り組む中で、様々なことを聞き知ること、時に間違いを正してもらうことで子どもたちが想像したり、考えたりする力を育む。 ・協力しながらも自分の手で作り上げることで自信に繋げる。	季節の料理や焼き菓子、フルーツを使ったお菓子等、グループで調理し味わう。	小学生～18歳まで	—	—	新型コロナウイルス対応に伴い、2021年度は中止。

【不定期事業】

<申し込み制>	目 的	主な内容	対象	日 時	費用	備考
【地域協力事業】 工作教室「光るコマ」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工作を通して、磁石の性質について知り、参加者の理科への興味・関心を抱ききっかけとする。</li> <li>・地域で活躍する方とつながりを持つきっかけとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもちゃ病院のドクターが講師となつて、磁気センサの1種であるリードスイッチを使った工作を行う。</li> <li>・磁石の性質について学ぶ。</li> </ul> 講師：おもちゃ病院まちだなるせだい	小学生	7/31(土) 午前10時30分～ 正午	400円	新型コロナウイルス感染症の影響に伴い中止。
育児講座 「保育園・幼稚園等の選び方講座」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の方に様々な選択肢があることを理解してもらい、正しい情報を知らせ不安を取り除く。</li> <li>・そのご家庭や子どもに適した保育園選びのサポート。</li> <li>・町田市の保育コンシェルジュの紹介。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町田市の保育園や認定子ども園の入所に関すること。</li> <li>・入所できなかった場合について。</li> <li>・質疑応答や個別相談の時間もあり。</li> </ul> 講師：町田市保育幼稚園課保育コンシェルジュ	町田市在住、第1子またはお子さんを初めて保育施設に預けたい方 ※25名(申込順)	9/27(月) 午前10時30分～ 正午	無料	新型コロナウイルス感染症の影響に伴い中止。



## 2021年度

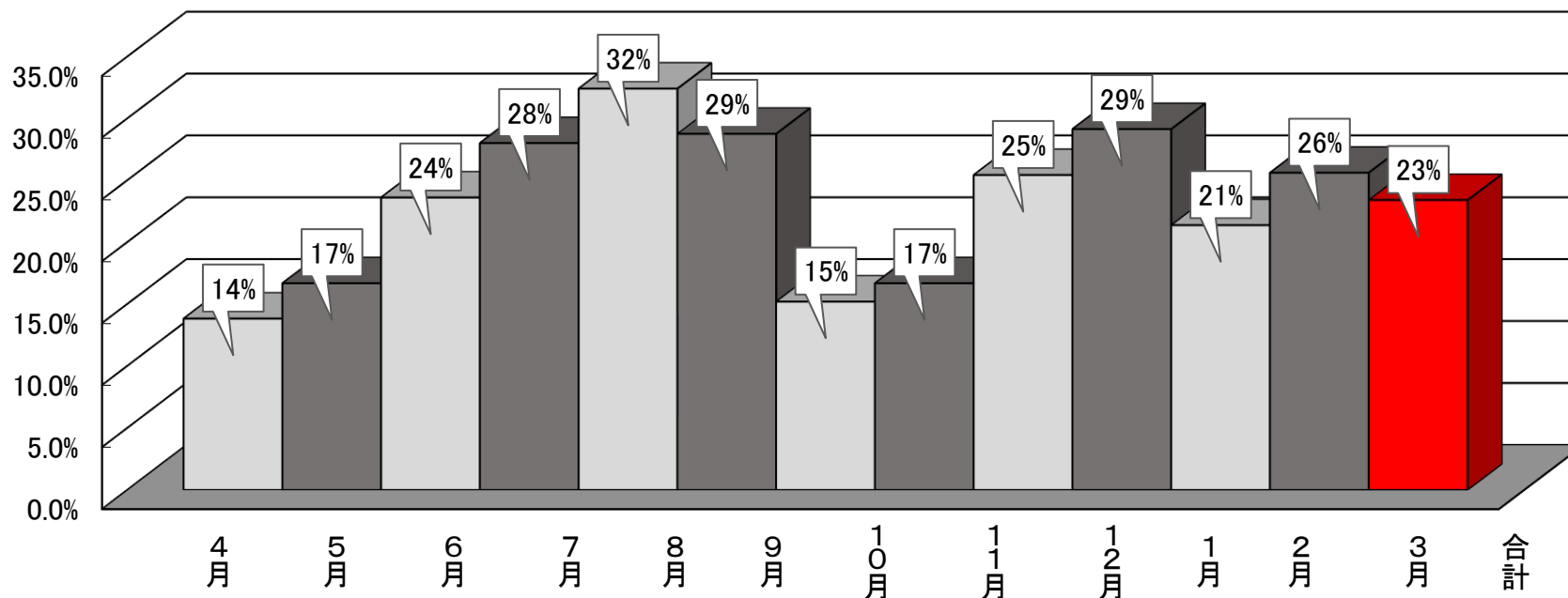
## 子どもセンターまあち

## 音楽スタジオ利用率

	4月平日	4月休日	5月平日	5月休日	6月平日	6月休日	7月平日	7月休日	8月平日	8月休日	9月平日	9月休日	
利用コマ数	24	5	14	6	33	26	45	25	63	18	30	39	
利用可能コマ数	140	70	60	60	170	80	160	90	160	90	140	100	
利用率	17%	7%	23%	10%	19%	33%	28%	28%	39%	20%	21%	39%	
項目	10月平日	10月休日	11月平日	11月休日	12月平日	12月休日	1月平日	1月休日	2月平日	2月休日	3月平日	3月休日	年間合計
利用コマ数	18	23	26	14	34	27	41	26	22	25	40	24	648
利用可能コマ数	170	100	140	100	160	80	140	90	130	90	160	90	2770
利用率	11%	23%	19%	14%	21%	34%	29%	29%	17%	28%	25%	27%	23%

### 2021年度

### 月別音楽スタジオ利用率(平日・休日合算利用率)



## 2021年度

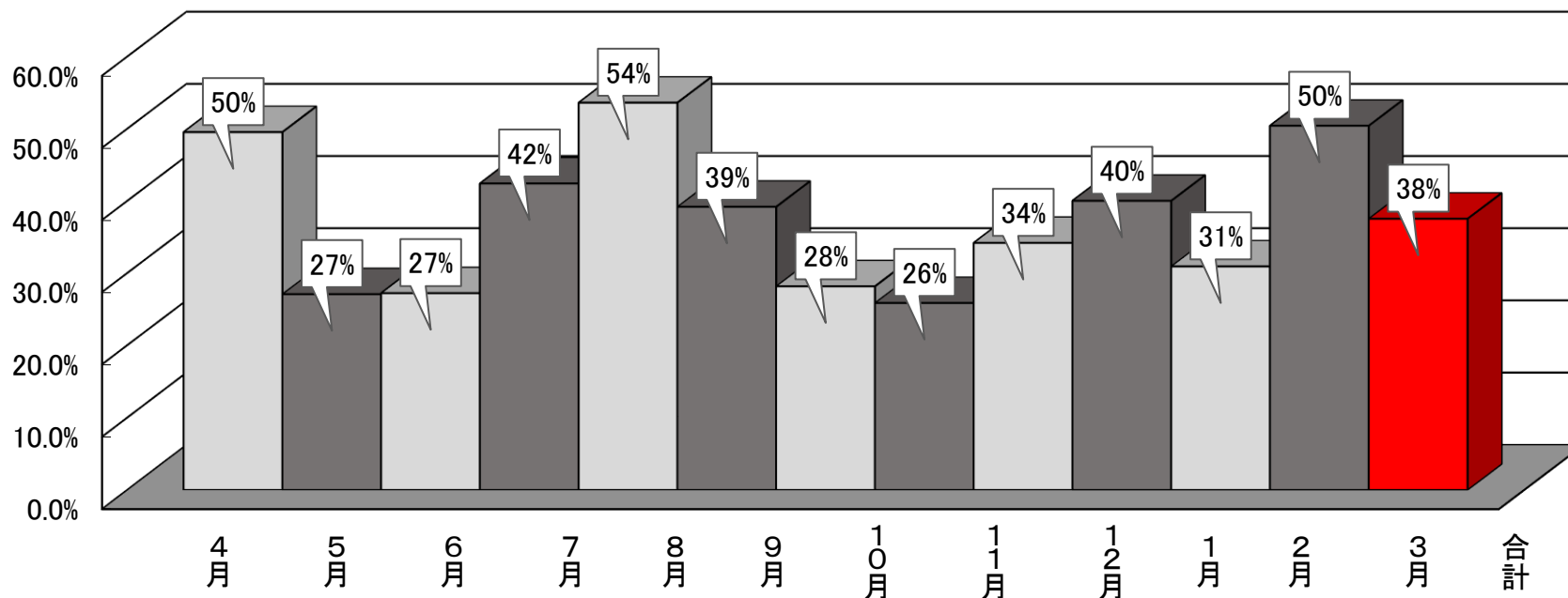
## 子どもセンターまあち

## ダンススタジオ利用率

	4月平日	4月休日	5月平日	5月休日	6月平日	6月休日	7月平日	7月休日	8月平日	8月休日	9月平日	9月休日	
利用コマ数	36	16	11	12	17	17	24	29	48	19	22	25	
利用可能コマ数	70	35	55	30	85	40	80	45	80	45	70	50	
利用率	51%	46%	20%	40%	20%	43%	30%	64%	60%	42%	31%	50%	
項目	10月平日	10月休日	11月平日	11月休日	12月平日	12月休日	1月平日	1月休日	2月平日	2月休日	3月平日	3月休日	年間合計
利用コマ数	16	22	13	18	25	16	28	18	20	14	33	30	529
利用可能コマ数	85	50	70	50	80	40	70	45	65	45	80	45	1410
利用率	19%	44%	19%	36%	31%	40%	40%	40%	31%	31%	41%	67%	38%

### 2021年度

### 月別ダンススタジオ利用率(平日・休日合算利用率)



# 子どもセンターまあち

## 2021年度 事業報告アルバム



トレインコネクション



防災イベント まなぼ～さい



ニャーゴと華春猫楽士の  
小さな音楽会



割りばし工作



5周年イベント①



5周年イベント②



乳幼児さん向け水遊び



人形劇をつくらう



博物館出張講座 ガラス体験



からくりおもちゃ



パパと遊ぼう！



子ども薬剤師体験



リサイクルガラス砂絵教



まちけあ★キッズ



水田選手を応援しよう



パラバドインドネシア代表  
応援イベント



パラ聖火の採火



見上げてごらん夜空の星を



ものづくりチャレンジ大作戦



クリスマスフォトブース



クリスマスリースを作ろう



お正月飾りを作ろう



おはなし音楽会



育児講座「幼児食講座」



大道芸人「TAKUMI」のパフォーマンス！